

セカンドハーベスト・ジャパンを通じて食材を寄贈いたしました

セブン&アイ・フードシステムズ

2020/5/14

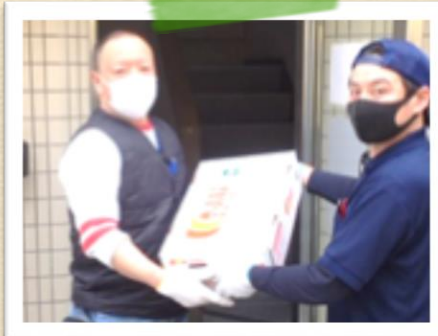
セブン&アイ・フードシステムズでは、2019年10月に続き、4月16日（木）にセカンドハーベスト・ジャパンを通じてメニュー改訂時の終了食材の一部を児童養護施設、就業支援施設等へ寄贈いたしました。寄贈食材は19品目で299,324円になりました。これからも食品ロス削減に取り組み、社会の一助となるよう活動をしてまいります。



デニーズ竹ノ塚店
金久保店長



店舗から寄贈食材を
搬送ドライバーさんへ



寄贈食材を施設へお届け



寄贈食材をお届けした
児童養護施設から御礼



セカンドハーベスト・ジャパンとは、2002年に設立された日本で初めてのフードバンクです。

食品製造メーカーや農家、個人などから、まだ充分食べられるにも関わらず、さまざまな理由で廃棄される運命にある食品を引き取り、それらを児童養護施設のこども達やDV被害者のシェルター、さらに路上生活を強いられている人たちや困窮世帯の方の元へ届ける活動を行っている団体です。

関連情報

セカンド・ハーベスト・ジャパン <https://www.2hj.org/>